

令和3年度 学校評価アンケート結果について

向春の候 日頃より、滑石小学校の教育に対し、ご理解とご協力いただきありがとうございます。

さて、遅くなりましたが、12月に実施いたしました学校評価アンケートの結果についてご報告いたします。

<アンケート集計結果>

※肯定割合とは、4段階の評価のうち、「そう思う」、「だいたいそう思う」と答えた方の割合です。
児童アンケートは3～6年実施です。

領域	質問内容	アンケート結果			分析及び改善策
		(肯定的割合・%)			
		児童	保護者	教職員	
学校経営	① 教育目標を達成している	91%	97%	95%	コロナ禍の状況が続き、活動が十分にできないこともありましたが、ご協力により、概ね良好でした。
	② 明るく楽しい雰囲気である	93%	98%	100%	
心の教育	③ ルールやマナーを身に付けている	84%	93%	54%	③生活指導では、規則の巡視などの指導をより一層力を入れていきます。 ④挨拶については、児童の意識の高まりを感じていますが、さらに継続して取り組んでいく必要があります。 ⑤「あはは運動」は、まだまだ低い数値です。長崎市全体で推進しています。 ⑥⑩新型コロナウイルス流行のため懇談会などを開催することが難しく、十分に保護者の方との連携が取れたとは言えません。来年度の大きな課題となります。
	④ あいさつをよくしている	81%	92%	97%	
	⑤ 「あ・は・は運動」を知っている	70%	73%	100%	
	⑥ 教職員は悩みや相談に親身に対応している	96%	91%	100%	
	⑦ 学校はいじめ防止のための対策をとっている	93%	86%	100%	
	⑧ 生命や人権を尊重しようとする心が育っている	91%	92%	100%	
	⑨ 平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	90%	93%	77%	
	⑩ 学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	96%	88%	100%	
確かな学力	⑪ 伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	89%	94%	77%	⑬「家庭学習」児童の評価が低く、逆に意識しているとも言えます。今後とも家庭との連携を進めながら指導継続していきます。ご協力お願いします。 ⑮新しい評価項目です。地域を思う心を育てていきたいと思えます。 ⑯「本が好きで、進んで読書をしている」の児童の評価が昨年度同様、低かったです。読む量に個人差があるようなので、より一層、読書推進の取組を進めていきます。
	⑫ わかりやすい授業を行っている	94%	94%	100%	
	⑬ 家庭学習の習慣が身に付いている	74%	89%	92%	
	⑭ 将来の自立に向けて適切に指導している	83%	81%	100%	
	⑮ 長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである	97%			
	⑯ 読書活動を積極的に推進している	64%	91%		
健やかな体	⑰ 衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	77%	83%	100%	⑰⑱⑲「健康や食に関する教育」の児童の評価が昨年度同様低かったです。普段から気がけて健康や食に関する指導を行っていきます。
	⑱ 早寝・早起き・朝ごはん（基本的な生活習慣）が身に付いている	73%	92%	92%	
	⑲ 体力向上に努めている	86%	89%	85%	
	⑲ 食に関する教育活動を行っている	69%	83%	86%	
信頼される学校	⑳ 児童生徒の安全に気を配っている	90%	96%	92%	㉑ホームページ・安心安全メール等、情報共有のための環境整備を行っていきます。
	㉑ 学校の状況は通信やHP等で知ることができる		82%	92%	
	㉑ 学校はPTAや地域との連携がとれている		93%	76%	
教育環境	㉒ 教育環境が充実し、整備されている	93%	88%	100%	なお一層の環境充実を図って参ります。

あ あいさつ 返事 元気よく
は 早寝 早起き 朝ごはん
は 履き物揃え いい気持ち

<アンケート結果を受けて>

この結果を受け、3月8日に学校評議員会を開き、2名の学校評議員さんにもご意見を伺いました。整理すると以下のとおりです。

「長引く感染症流行の影響で、いろいろな行事が中止・変更となり、学校を訪問する機会も減っていたが、学習を含めそれぞれに活動が工夫され、取り組まれていることが分かった。」

「全般的に先生たちへの保護者の信頼度が高いことがうかがえる。」

「感染症対策が学校内でも十分されていることが分かる。」

「感染症流行の影響で地域のつながりなどの低下が心配される。」

「ICT（クロームブックなど）の活用が進んでいることが分かった。学力向上に向けさらに取り組んでほしい。」

「挨拶に関しては、地域でも以前に比べ良くなってきている。登下校時の挨拶の取組は、続けてほしい。」

「ゲーム依存の増加など、児童の生活の乱れが心配である。自己肯定感を高めるための取組など、学校側の更なる対応が必要であろう。」

本年度は、コロナ禍の中で様々な学校活動に変更を強いられることが多く、保護者の皆様には、大変ご心配をおかけすることになりました。そのような中でも、ご配慮、ご協力くださり感謝しております。

今後とも、子どもたちや保護者の皆様との信頼関係をさらに高めるため、相談等を親身に受け止め対応できる職員を育成しつつ、学校の体制を整えていきます。子どもたちの成長のためには、家庭、地域、学校の三位一体の協力がなによりも不可欠です。ご協力の程、よろしくお願いいたします。